

政務活動費 領収書等貼付用紙

6065

(1/3)

日付	令和 7 年 11 月 5 日	支出額	253,110 円
項目	広報費	充当額	253,110 円
細目	広報費	按分率	
摘要	県政報告製作費 1 0 月号		
備考			

政務活動費 領収書等貼付用紙

(2/3)

[illegible]

政務活動費 領収書等貼付用紙

6065

(3/3)

整理番号					-	
------	--	--	--	--	---	--

領収書

令和 7年11月 5日

埼玉県議会 自由民主党議員団

御中

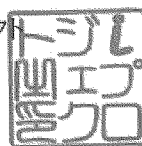
¥253,000-

（内消費税等 ¥23,000-）

但し 県政報告製作費(10,000部)
上記正に領収致しました。



有限会社iプロジェクト
〒344-0067
埼玉県春日部市中央5-7-45
TEL.090-4717-1105



岩槻の皆さまとともに!!

こじま 信昭

県政報告

令和7年(2025年)10月
県議会9月定例会報告発行
埼玉県議会自由民主党議員団
埼玉県議会議員
埼玉県議会自由民主党議員団顧問
小島 信昭県議会9月
定例会報告

補正予算合計 151億2,620万5千円等を議決

県議会9月定例会は9月24日に開会し、一般会計補正予算【第3号】(88億4,620万5千円)及び流域下水道事業会計補正予算【第2号】(62億8,000万円)等を議決し、10月15日に閉会しました。一般会計の補正後累計は2兆2,490億4,092万7千円となりました。

補正予算の主な内容は、公共事業の追加、適正工期の確保や、病床数の適正化を進める医療機関に対する給付金の支給、流域下水道事業会計に関する予算となります。

下水道管緊急対策費55億円を計上

八潮市内で発生した道路陥没事故を受け行われた全国特別重点調査の結果、県管理の下水道管路で速やかな対策を必要とする「緊急度I」の箇所は3.5kmあることが判明。県は流域下水道事業会計補正予算として55億円を計上し、急ぎ改築工事が進められることになりました。

また、八潮市の道路陥没復旧工事によって影響を受ける住民及び事業者への補償費等として7億8,000万円が計上されました。



一般会計補正予算【第3号】

合計 88億4,620万5千円

内 容

- 公共事業の追加、適正工期の確保 84億4,197万7千円
〔繰越明許費の設定 140億2,290万4千円〕
- 病床数の適正化を進める医療機関に対する給付金の支給 3億4,063万2千円
- 中央児童相談所一時保護所整備費の増額 6,359万6千円
〔継続費の変更 15億8,608万円 → 19億4,951万5千円〕

流域下水道事業会計補正予算【第2号】

合計 62億8,000万円

全国特別重点調査の結果を踏まえた対策等 55億円

調査の結果を踏まえ、速やかな対策が必要な箇所について下水道管路の改築工事等を実施

【補正予算の内容】

- 管更生又は防食工事、空洞調査

〔管更生工法のイメージ〕

腐食した下水道管に樹脂製の新しい内管を形成し、元の機能を確保する



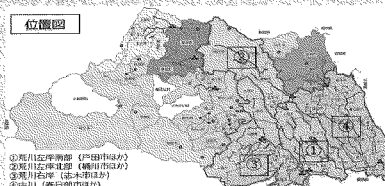
腐食した下水道管の内部



樹脂製の新しい内管を形成



工事完成後の下水道管の内部

位置図
①荒川左岸南部（戸田市ほか）
②荒川左岸中部（越谷市ほか）
③荒川右岸（志木市ほか）
④中川（新田町中津町）

復旧工事の影響を受ける住民及び事業者への補償等 7億8,000万円

八潮市内で発生した下水道管の破損及び道路陥没に係る個別相談会等での相談を踏まえ、必要な補償等を実施

【補正予算の内容】

- 交通規制区域内の家屋調査の実施 事業者への営業補償 等

防犯のまちづくり街頭 キャンペーンに参加

10月10日、浦和駅にて防犯のまちづくり街頭キャンペーンが行われ、防犯グッズを配布しながら駅利用の皆さまに呼び掛けを行いました。県内では自転車盗等の身近な犯罪が増加傾向にあります。ご注意ください。



赤い羽根共同 募金活動に参加



10月1日から赤い羽根共同募金活動が始まるにあたり、同日、浦和駅街頭での募金活動に参加しました。今年度は「つながりをたやさない社会づくり」をテーマにしています。

街頭募金活動には、さいたま市立浦和高校、浦和第一女子高校、浦和ルーテル学院初等部の各校のボランティア



東埼玉道路の建設促進要望活動

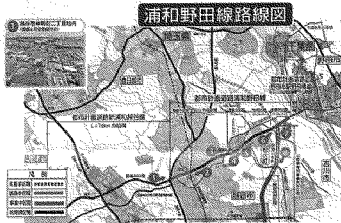


8月25日、東埼玉道路建設促進期成同盟会並びに建設促進連絡協議会の方々による要望活動が、県議会並びに私が会長を務める県議会東埼玉道路及び周辺整備建設促進議員連盟に対して行われました。期成同盟会は草加市・八潮市・越谷市・三郷市・吉川市・春日部市・幸手市・杉戸町・松伏町・茨城県五箇町の首長・議長からなる会、協議会は同市町の商工会議所・商工会からなる会になります。

現在、東埼玉道路は八潮市から松伏町田島まで測道が開通しましたが、さらに春日部市までの延伸の促進と、圏央道まで繋げるために国に対して働きかけていくための協力が要望されました。期成同盟会会長の山川百合子草加市長からは白土

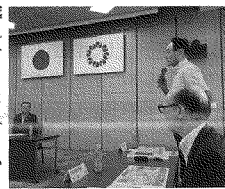
幸に県議会議長が、協議会会長の井橋吉一越谷市商工会議所会頭からは議員連盟会長の私が要望書を受け取りました。県議会として、今後もしっかりと後押ししていく所存です。

浦和野田線の建設促進要望活動



浦和野田線建設促進期成同盟会(松伏町・越谷市・吉川市・さいたま市・千葉県野田市)による県要望が8月5日に行われ、同盟会顧問として出席しました。

高野まさひろ松伏町長から要望書の提出と説明が、鈴木有野田市長からは補足説明を行い、伊藤高副知事が代理として対応されました。県内の東西交通の弱さを克服すべく、今後もしっかり取り組んでまいります。



八潮市道路陥没事故調査等特別委員会

新河岸川水循環センターを視察



八潮市道路陥没事故調査等特別委員会は8月26日、新河岸川水循環センターを視察しました。

新河岸川水循環センターは、川越市や入間市など10市3町の汚水を処理しています。集められた汚水を水槽でバクテリア浄化しますが、施設の一部が損傷し攪拌機能に影響がでているとの説明がありました。また処理の過程で出た汚泥は焼却して減容するのですが、その焼却炉も3炉のうち2炉は築30~40年が経過し、修繕しながら職員が工夫を重ねて長寿命化を図っている事など、施設の実情を知ることができました。



環境農林委員会

県内の特長ある取り組み事例を視察

環境農林委員会は8月18日、埼玉県内における特徴的な取り組みについて視察しました。

埼玉工業大学(深谷市)

埼玉工業大学(深谷市)は、技術革新による地域課題解決を目指す「グリーンエネルギー技術開発センター」を開設し、バイオマス部門、脱炭素技術開発部門、電池技術開発部門の3部門に学内の環境・エネルギー関連を専門とする研究者が連携して、グリーンエネルギー技術の開発に向けて、知的所有権と、県北地域の特色と融合させた新たな価値とブランドを創成しています。

はせがわ農園(行田市)

はせがわ農園(行田市)は化学肥料・農薬を抑え、幸水・豊水・あきづきなどの梨を樹上完熟で丁寧に育て、高い評価を得ています。令和6年には「第3回全国梨選手権(主催:日本野梨ソムリエ協会)」に出品した「彩玉」が金賞に、「豊水」が銀賞に輝き、今年7月15日には「埼玉農産大賞特別賞」を受賞しています。



政務活動費 領収書等貼付用紙

6066

(1/3)

日付	令和 7 年 11 月 5 日	支出額	388,102 円
項目	広報費	充当額	388,102 円
細目	広報費	按分率	
摘要	県政報告印刷費・新聞折込料 逢澤圭一郎 2025 年 Vol.60		
備考	逢澤圭一郎		

領 収 証		逢 澤 圭 一 郎 様		NO. _____
¥ 88,102-				
但し 10月分		2025年 11月 7日 上記の金額正に領収いたしました		
内消費税	現金	事務用品・スチール家具・印刷・ゴム印 有限会社 文具のスギモト 		
小切手		〒341 埼玉県三郷市戸ヶ崎3-393-1 -0044 TEL (048) 956-3363 代 FAX (048) 953-2460 登録番号: T1030002049692		
				

政務活動費 領収書等貼付用紙

6066

(3/3)

キャッシュサービスご利用明細			
毎度ありがとうございます。 お取引内容をお確かめのうえ、 お持ち帰りください。			
埼玉りそな銀行			
取引銀行	取引店	口座番号	
0017		*****	
取扱店	お取引日	時刻	
57248	07-11-05	09:02	
お取引内容	お取引金額(円)	手数料	
振込	¥388,102	¥0	
お取引後の残高(円)		おつり	

お取引現金内訳 (1万円) (5千円) (1千円)			C 認証
お振込明細またはご案内			電信
お受取人	サイタマリツナ		
	ミサト		
	普通 3647177		
	1) フォクノスキモト様		
	登録番号 0007		
お振込人	アイサ フクイイナロウ セイムカツトウク様		
電話番号	[REDACTED]		
取扱番号	050001		
			印紙税申告納 付につき通和 税務署承認済

※印紙税を納付しない場合は※印で通しております。 →

請求明細書

341-0018
埼玉県三郷市早稲田2-8-5-101

2025 年 10 月 31 日 締切分 No. 00014213
PAGE 1

逢澤圭一郎 様

有限会社文具のスギモト

〒341-0044 埼玉県三郷市戸ヶ崎 3-8-8
TEL: 048-956-3363 FAX 048-953-2360
振込先: 亀有信用金庫 三郷支店 当座 020000
振込先: 埼玉りそな銀行 三郷支店 普通 3647177
登録番号: T1030002049692



下記の通り御請求申し上げます

前回御請求額	御入金額	繰越金額	今回御買上額	消費税	今回御請求額
			388,102	35,282	388,102

日付	No.	商品コード / 商品名	数量	単位	単価	金額	備考
2025/10/24	00000497	県政報告 2025-10	69,000	枚		278,000	課10.0%
		県政報告 新聞折込	17,400	枚		74,820	課10.0%
2025/10/31		請求時消費税<10.0%>				35,282	
		【課税 10.0% 税込額】				388,102	
		【内消費税額】				35,282	

県議会八潮市道路陥没 事故調査等特別委員会 資料から

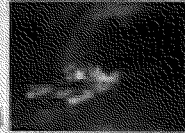
埼玉県における全国特別重点調査の実施結果

1 調査対象

内径200以上かつ平成6年度以前に設置された下水道管路（県内で約155km）
このうち、優先的に調査を実施する下水道管路（県内で約94km）

2 調査方法

下水道管路全線を、目視、船体型テレビカメラ等で確認し、これに加え、管路全線の調査結果に基づき、地上から管路までの地中において、空洞が発生していないか確認する空洞調査を実施



目視調査（船体型テレビカメラ）

空洞調査

3 調査結果・公表日等

	目視調査	要対策延長		空洞が確認された箇所数	9月17日公表
		緊急度Ⅰ	緊急度Ⅱ		
優先的に調査を実施する下水道管路	約94km	3.5km	43.0km	0箇所	
それ以外の下水道管路	令和7年度中まで				

4 埼玉県の対応

今回の調査により対策が必要と判断した下水道管路については速やかに対応

※下水道法は、下水道管の下水道管の設置等の実施事項に基づき、八潮市が指定した下水道管の管線に陥没すると考えられる道路陥没と関連・関係の事故発生時に、迅速・安全に復旧できるよう、指定する下水道管についての調査を実施した結果を9月17日に公表しました。

9月定例会では 8件の意見書を採択しました

「外国資本による不動産の取得を制限するための 早急な法整備を求める意見書」

現在、外国資本による日本国内の不動産取得が進んでおり、森林資源と水源地域の保全に対する懸念、防衛関係施設周辺や離島など安全保障上の問題、都市部のマンションなどの海外投資家等による購入など問題視されています。

WTO協定(GATS)において、我が国においては不動産取得において外国資本のみを対象とした規制は設けることは出来ないことになっています。

今後、外国資本による不動産の取得を制限するため、GATS協定との整合性を図るとともに、例えば外国投資に対して一定の規制、安全保障上の観点等に基づく事前制度の導入や、監視・調査体制の強化となる整備など、必要な法整備に早急に取り組むことを国に求めています。

「地方税源の偏在是正を求める意見書」

現在、地方自治体における税源の偏在により、自治体間の財政格差が一層拡大しています。これまで、分科基準の改正や、令和元年に創設された特別法人事業費増徴の創設等で是正が一定程度図られてきましたが、エコマーズ（電子商取引）やフランチャイズ事業、インターネット・ショッピングのさらなる普及・拡大により、本社・本店が多く所在する東京圏への税収集中がより一層進んでいます。県政では豊かな財政力を背景に様々な自治体施策を行っています。

地方自治体間の財政の均衡を図り、地域経済をできる限り振興していくことは国の責務であり、特に地方自治体と税源の偏在は、地方公共団体の発展を阻害しながら、税源の偏在性が小さく税収が豊かな地方税体系を構築することを国に求めています。

※ここに記載の意見書をはじめ8件の意見書全文はこちらからご覧いただけます。

消費者被害対策の推進について

ご注意ください！ご相談は電話番号「188」まで

- 詐欺被害の被害者
- 消費者庁（メール・リンク利用）の被害に遭った
- メール被害のトラブル
- インターネット利用での詐欺被害・トラブル
- 投資・FXの被害・トラブル
- 仮想通貨の被害・トラブル
- 詐欺・悪質販売サービスのトラブル
- 押し買い（盗取）
- その他消費者被害・被害などの「もうけ話」等



消費者被害対策の推進について

188

消費者被害対策の推進について

188

消費者被害対策の推進について

188

県政玉政に対する意見や要望など、皆さまの声を大切にしています。

フェイスブック・インスタグラムもご覧ください！

達澤圭一郎県政調査事務所

〒330-0801 埼玉県八潮市東山1-1-1
TEL 049-242-2202 FAX 049-242-0202
E-MAIL 049-242-2202
ホームページ: http://www.049242.jp



別記様式第 1 号（第 6 関係）

政務活動費 領収書等貼付用紙

6095

(1/2)

日付	令和 7 年 11 月 6 日	支出額	293,040 円
項目	広報費	充当額	293,040 円
細目	広報費	按分率	
摘要	県政報告印刷料		
備考	岡地優		

別記様式第1号（第6関係）

政務活動費 領収書等貼付用紙

6095

(2/2)

07-11-06	.送金	*293,040	ATM 工)オカムライン
----------	-----	----------	--------------



埼玉県議会議員

岡地まさる

県政報告

信頼と責任

2025年 秋号

岡地まさる県政事務所
 桶川事務所
 桶川市上日出谷42-73
 TEL. 048 (780) 2982
 FAX. 048 (780) 2983

発行 埼玉県議会自由民主党議員団

県議会9月 定例会報告

補正予算合計 151億2,620万5千円等を議決

県議会9月定例会は9月24日に開会し、一般会計補正予算【第3号】(88億4,620万5千円)及び流域下水道事業会計補正予算【第2号】(62億8,000万円)等を議決し、10月15日に閉会しました。一般会計の補正後累計は2兆2,490億4,092万7千円となりました。

補正予算の主な内容は、公共事業の追加、適正工期の確保や、病床数の適正化を進める医療機関に対する給付金の支給、流域下水道事業会計に関する予算となります。

下水道管緊急対策費55億円を計上

八潮市内で発生した道路陥没事故を受け行われた全国特別重点調査の結果、県管理の下水道管路で速やかな対策を必要とする「緊急度Ⅰ」の箇所は3.5kmあることが判明。県は流域下水道事業会計補正予算として55億円を計上し、急ぎ改築工事が進められることになりました。

また、八潮市の道路陥没復旧工事によって影響を受ける住民及び事業者への補償費等として7億8,000万円が計上されました。



第18回桶川ジャンボスイカコンテスト(開催:8月23日～24日、会場:べに花ふるさと館)が開催され、私は今年27.66kgのジャンボスイカを出品して10位(東日本旅客鉄道上尾駅長賞)入賞を果たすことができました。来年はもっと大きなスイカになるように挑戦いたします。

一般会計補正予算【第3号】

合計 88億4,620万5千円

内 容

- 公共事業の追加、適正工期の確保

84億4,197万7千円
 140億2,290万4千円)
- 〔繰越明許費の設定〕
- 病床数の適正化を進める医療機関に対する給付金の支給

3億4,063万2千円
- 中央児童相談所一時保護所整備費の増額

6,359万6千円
- 〔経統費の変更 15億8,608万円 → 19億4,951万5千円〕

流域下水道事業会計補正予算【第2号】

合計 62億8,000万円

全国特別重点調査の結果を踏まえた対策等 55億円

調査の結果を踏まえ、速やかな対策が必要な箇所について下水道管路の改築工事等を実施

【補正予算の内容】

○管更生又は防食工事、空洞調査

〔管更生工法のイメージ〕

腐食した下水道管に樹脂製の新しい内壁を形成し、元の機能を確保する



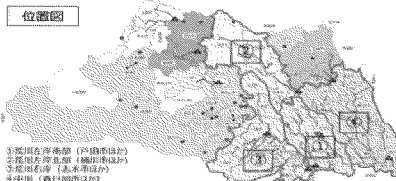
腐食した下水道管の内部



樹脂製の新しい内壁を形成



工事完成後の下水道管の内部



① 荒川左岸地区 (内田地区)
 ② 荒川右岸地区 (桶川地区)
 ③ 荒川右岸地区 (志木地区)
 ※中略 (春日部地区)

復旧工事の影響を受ける住民及び事業者への補償等 7億8,000万円

八潮市内で発生した下水道管の破損及び道路陥没に係る個別相談会等での相談を踏まえ、必要な補償等を実施

【補正予算の内容】

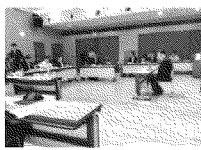
○交通規制区域内の家屋調査の実施 事業者への営業補償 等

拉致被害者の方々の一日も早い帰国の実現に向け、皆さまのご支援を!!

地域の声を県政に届けるため全力で働きます!

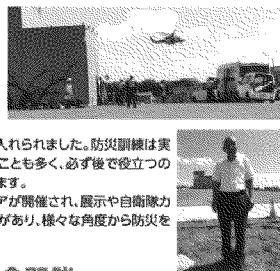
◆ 江川改修促進協議会総会に出席

7月23日、一級河川江川の流域4市(上尾市、桶川市、北本市、鴻巣市)からなる江川改修促進協議会総会が桶川市生涯学習センター視聴覚ホールにて開催されました。総会終了後は北本県土整備事務所所長より、江川改修事業の進捗状況について報告がありました。江川の整備は喫緊の課題です。一日も早い完成が待ち望まれます。



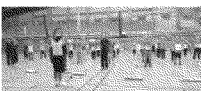
◆ 九都県市合同防災訓練に出席

第46回九都県市防災訓練が9月7日、県営権現堂公園2号公園(幸手市)にて開催され出席しました。今年度は新たに初動動作の訓練(地震発生時、地震が治まるまでの1分間ほど机の下などに入って身を守る動作)が取り入れられました。防災訓練は実際にやってみないと分からないことも多く、必ず後で役立つので体験しておくべきと思っています。その他、別会場では防災フェアが開催され、展示や自衛隊力レーなどの体験ができるエリアがあり、様々な角度から防災を考える催しになっていました。



◆ センター運動会開催

桶川市シルバー人材センターによる第4回センター運動会が7月10日、桶川サンアリーナにて開催されました。この運動会は参加者全員が楽しめるよう「走らない・跳ばない・投げない」をテーマに、地区対抗戦にしてグループで競技を行います。お手玉カーリング(5人1組)や玉入れ(6人1組)、脳トレゲーム(各地区5人)など、チームの輪が大切な競技内容となっており、みんなで楽しい一日を過ごしました。



◆ 桶川祇園祭り開催

桶川の夏の風物詩「桶川祇園祭り」が7月15日・16日の両日に開催されました。桶川の祇園祭りは、1738年(元文3)に中山道桶川宿の市神社(現在の八雲神社)で百八歳に火をともし、家内安全と疫病退散を願ったのが始まりという事です。伝統を受け継ぐ本街、八雲、栄、相生の4地区の保存会が毎年持ち回りで運営しています。今年は雨が降ったりやんだりする中、旧中山道を神輿や山車が盛んに練り歩きました。



◆ 桶川ジャンボスイカコンテスト開催

第18回桶川ジャンボスイカコンテストが8月23日・24日の両日、べに花ふるさと館にて開催されました。毎年、5月に2本ずつ配布された苗を、各会員が畑で丹精込めて育成し収穫したジャンボスイカの重さを競うコンテストです。今年の優勝(埼玉県知事賞)は67.43kg、準優勝(桶川市長賞)52.83kg、3位(埼玉県議会議員賞)46.85kgでした。



◆ 産業労働企業委員会

県内産産企業の先進的な取り組みを視察

産業労働企業委員会にて8月25日、埼玉県三芳町にある産業廃棄物中間処理業の石坂産業(株)を視察しました。同社は、ごみをごみにならない循環型社会を目指し、産業廃棄物のリサイクルや地域社会との共生、教育、啓蒙活動などを通じて、幅広く業界、地域をリードする挑戦を続けています。特に、様々な機械を自ら試行錯誤し組み合わせ、減量化・再資源化率98%を達成。また人手不足の解消と安全・安心な作業環境を目指したスマートプラントの実現に向けて、ローカル5GとAIを活用したプラント内のリアルタイムの可視化や重機の遠隔操縦など、民間企業との共同開発や実証実験にも積極的に取り組んでいます。



◆ 江川の早期整備を県に要望



▲要望活動には江川改修促進協議会会長の小野克典市長を先頭に上尾市の金山地区市長、桶川市の佐藤洋義市長、北本市の佐々木代議員、鴻巣市の橋本雅彦議員と、私共は北本市から出席されている協議会議員(熊田徹介議員(上尾市)、戸野部功乃議員(上尾市)、新井一徳議員(北本市)、中野敬典一議員(鴻巣市))が出席、県土整備部長に要望書を手渡し、一日も早い改修の完成を要望しました。

江川改修促進協議会(会長:小野克典市長)は8月20日、県に対し江川の早期整備に関する要望を行いました。近年、気候変動等の影響もあり、従来の想定を超える大雨による水害が全国的に頻発しています。江川の早期整備は喫緊の課題であり、今後も予算確保に向け粘り強く取り組んでまいります。

◆ 拉致問題を考える埼玉県民の集いに集合

拉致問題を考える埼玉県民の集いが9月20日、埼玉会館小ホールにて開催されました。埼玉県は昨年12月定例会において、全国初となる「埼玉県拉致問題等の早期解決に向けた施策の推進に関する条例」が、私たち自民党議員団の提案で成立し、各市町村や学校での取り組みが始まっています。一刻も早い解決を願っている次第です。



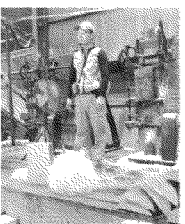
◆ 経済・雇用対策特別委員会

四国の特徴的な企業と企業誘致の先進事例を視察

経済・雇用対策特別委員会は7月28日・29日の両日、四国での先進的な取り組みについて視察してきました。

◆ 木毛メーカー(有)戸田商行(高知県須崎市)

高知県須崎市にある木毛(もくめん)の専門メーカー(有)戸田商行を視察しました。同社では高知県産木材を加工し、建築材や包装材など幅広い用途に展開することで、地域資源の有効活用を進めています。近年は、従来の建築材としての用途に加え、木毛を使ったインテリア製品、木質バイオマス燃料など、様々な業界での利用が広がっています。また、地元森林所有者や森林組合、木材加工業者と連携し、間伐材などの木材を安定的に調達することで、森林の保全と有効活用を両立させ、地域全体で循環型経済を構築するための取り組みを進めています。さらに、取り組みが多くのメディアで紹介されているほか、オープンファクトリー等を通じて、木毛の魅力を積極的に発信することで、地域資源の価値向上にも貢献しています。社員9人の会社ですが、皆さんの「やる気」が伝わってきました。



◆ 香川県の企業誘致の取り組みについて



ハイレベル香川 高松市データセンターにて、企業誘致の取り組みについて視察しました。香川県では「せとうち企業誘致100プラン」により、立地のインセンティブ強化や環境整備、人材確保支援など積極的な企業誘致に取組み、2023年度には過去最高の56件と増加傾向にあります。せとうち企業誘致100プランの大きな特徴は、企業誘致を促進するだけでなく、地域住民の生活水準向上や雇用創出にも積極的に取り組む点です。具体的には企業誘致によって生まれる雇用機会を地元住民に提供したり、地域資源を活用した商品開発や観光振興を推進したりすることで、地域全体を活性化させることを目指しています。埼玉県でも県・市・民間の連携による情報発信、立地企業に対する支援を積極的に進める必要があると感じます。

岡地まさる 県政事務所

〒363-0026 埼玉県桶川市上日出谷42-73
Tel. 048-780-2982 / Fax. 048-780-2983

ポスティング作業など、お手伝いいただける方を募集しています。詳しくは岡地まさる県政事務所へお問い合わせください。

請 求 書

伝票No. 00000130

2025年10月31日

岡地 まさる後援会 様

OK Limited
Digital Performance
〒361-0001 岡地 田口支店
電話 (048) 787-9220
FAX (048) 787-0223
e-mail: p-okamura@hi-ho.ne.jp

下記の通りご請求申し上げます

登録番号 T1030002055567

品名	数量	単位	単価	金額	備考
101-003 県政報告 秋号	21,200	枚	10.2	216,240	
000-001 新聞折り込み代	15,200	枚		55,176	
【課税10.0% 税抜額】				216,240	
【課税10.0% 消費税額】				21,624	
【非課税 合計額】				55,176	
税抜額			271,416	消費税額	21,624
				合計	293,040

取引金融 埼玉りそな銀行 さいたま市店 普通預金 1503994 口座名義 岡地まさる後援会 代表取締役 岡地 勝 登
振 込 埼玉りそな銀行 さいたま市店 普通預金 0633854

政務活動費 領収書等貼付用紙

6096

(1/2)

日付	令和 7 年 11 月 6 日	支出額	800 円
項目	広報費	充当額	800 円
細目	広報費	按分率	
摘要	駅前広報活動駐車場代		
備考	タイムズエムズタウン三郷中央 ⑤美田宗亮		

政務活動費 領収書等貼付用紙

6096

(2/2)

タイムス24株式会社	
0120-77-8924	
登録番号 T4010001137274	
タイムスエムスタウン三郷中央	
-----領 収 書-----	
車両ナンバー	■■■■■
入庫日時	2025年11月06日 06時34分
精算日時	2025年11月06日 08時39分
No.0000006420 精算機:00951134 1号機	
駐車料金	800円

合計(税込10%)	800円
電子マネー支払	800円

<交通系IC>	
[売上票(売上)]	
伝票番号	01328
店舗端末ID	TX10720700123
端末番号	65857-001-15117
ご利用日	2025/11/06 08:40:10

政務活動費 領収書等貼付用紙

6097

(1/2)

日付	令和 7 年 11 月 6 日	支出額	99,000 円
項目	広報費	充当額	99,000 円
細目	広報費	按分率	
摘要	県政報告（令和 7 年秋号）製作代 データ納品 B4 判 2P		
備考			

政務活動費 領収書等貼付用紙

6097

(2/2)

領 収 書

令和 7年11月 6日

埼玉県議会 自由民主党議員団

御中

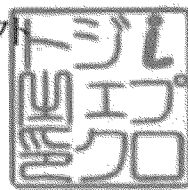
¥99,000-

（内消費税等 ¥9,000-）

但し 県政報告製作費（データ納品）
上記正に領収致しました。



有限会社iプロジェクト
〒344-0067
埼玉県春日部市中央5-7-45
TEL:090-4717-1105



埼玉県議会議員

県政報告

令和7年(2025年)秋号

阿左美けんじ

A S A M I

K E N J I

■県議会9月定例会報告

発行：埼玉県議会 自由民主党議員団
埼玉県議会議員 阿左美健司
〒368-0033 秩父市野坂町1-3-1 野坂ビル3F
TEL.0494-26-7435 FAX.0494-26-7434

URL <https://asami-kenji.com/>県議会9月
定例会報告

補正予算合計 151億2,620万5千円等を議決

県議会9月定例会は9月24日に開会し、一般会計補正予算【第3号】(88億4,620万5千円)及び流域下水道事業会計補正予算【第2号】(62億8,000万円)等を議決し、10月15日に閉会しました。一般会計の補正後累計は2兆2,490億4,092万7千円となりました。

補正予算の主な内容は、公共事業の追加、適正工期の確保や、病床数の適正化を進める医療機関に対する給付金の支給、流域下水道事業会計に関する予算となります。

下水道管緊急対策費55億円を計上

八潮市内で発生した道路陥没事故を受け行われた全国特別重点調査の結果、県管理の下水道管路で速やかな対策を必要とする「緊急度I」の箇所は3.5kmあることが判明。県は流域下水道事業会計補正予算として55億円を計上し、急ぎ改築工事が進められることになりました。

また、八潮市の道路陥没復旧工事によって影響を受ける住民及び事業者への補償費等として7億8,000万円が計上されました。

一般質問に登壇(10月3日)

県に対し9項目17件について質問・提言を行いました

主な質問内容と答弁を掲載します。

●地上デジタル放送の難視聴地域の
共聴組合に対する支援について

Q 小原町や皆野町にはテレビの視聴が困難な地域があり、共聴施設を組合が維持管理してテレビを視聴している。共聴組合にはNHKと地元住民共同によるNHK共聴組合と、地元住民のみの自主共聴組合があり、特に自主共聴組合は施設の維持・管理の負担が大きくなっている。難視聴地域の県民が安心してテレビ視聴ができるよう、県はどのように取り組んでいくのか、大野知事の所見を伺う。

A 大野知事 電波法の規定で、難視聴対策は国が主体に進めるべきものであり、県はこれまでも国に対し、自主共聴施設への支援制度の拡充などの要望を行ってきた。令和7年度からは、市町村が共聴施設の改修等を行う場合の補助制度が拡充されたが、自主共聴組合に対する支援は、依然として措置されていない。引き続き国に対し要望をしていきたい。

●就職氷河期世代への支援について

Q 就職氷河期世代の方々に、就職したい意思があるのにできない人や、本意に不安定な仕事に就いている方への支援について、これまで県はどのような取り組みを行ってきたのか。また「誰一人取り残すことなく、日本一暮らしやすい埼玉の実現」を目指している知事に、今後の対応について伺う。

A 大野知事 県では令和2年度に「埼玉就職氷河期世代活躍支援プラットフォーム」を設置し、正社員化等に取り組んできた。埼玉しごとセンターでは相談やセミナー等を実施するとともに、令和5年度には常設の相談窓口を設置した。また若者自立支援センター埼玉でも個別相談やセミナーのほか、令和6年度からはメタバースを活用した支援を開始した。こうした取り組みの結果、5年間で約2万7千人の正社員化を実現した。令和7年度は「埼玉中高年世代活躍応援プロジェクト協議会」を設置し、5千人を超える正規雇用での就業を目指している。引き続き就職氷河期世代への支援に全力で取り組む。

所属委員会

総務県民生活委員会(委員長)、危機管理・大規模災害対策特別委員会、図書室委員会(委員長)

阿左美健司の活動報告は

ホームページでもご覧いただけます。➡



●第75回全国植樹祭の「活樹」は足元からについて 埼玉地域森林計画の改定について

Q 地域森林計画は、民有林の森林整備と保全の目標等を定める計画といえ「森林整備等」を目的としているもので、森林環境譲与税の趣旨、目的と同じ。埼玉地域森林計画にも森林環境譲与税活用の内容を盛り込むべきと考えるが、今後の計画の改定について伺う。

A **農林部長** 埼玉地域森林計画に、活樹の推進や森林環境譲与税の積極的な活用を盛り込むことは必要。活樹や森林環境譲与税の活用を進めるため、改定する内容を検討し、国など関係機関との協議を進め、早期に埼玉地域森林計画へ反映するよう取り組む。

●林野火災の予防と延焼防止対策について

Q 今年だけで全国各地で100haを超える大規模な林野火災が既に5件発生している。埼玉県内でも発生する恐れがあり、林野火災を拡大させないためには防火帯の整備が有効と考える。防火帯は森林整備の作業効率向上にも寄与すると考えるが、所見を伺う。

A **農林部長** 現在、国において「林野火災注意報」の制度が創設され、また消防本部を持つ各市や各組合において火災予防条例の改正等の準備がされている。県が整備を進めている森林管理道も防火帯としての効果が期待できる。今後、森林所有者、森林組合、市町村などに意見を伺いながら、森林管理道の整備も含めた防火帯の整備を検討していきたい。

●ナラ枯れ対策について

Q 近年、ナラ枯れ被害が全国的に深刻化している。秩父の観光資源でもある貴重な森林資源をナラ枯れから守っていく必要がある。ナラ枯れ対策と今後の展望について伺う。

A **農林部長** ナラ枯れ被害は、令和6年11月末現在、県内48市町村で確認されているが根拠は困難。現在、県や市町村などで構成する埼玉県ナラ枯れ被害対策会議を設置し、情報共有し対策を進めている。令和6年度からは、市町村による被害木の処理や健全な木の予防対策、高齢木や太い木の予防的伐採などの支援策を講じている。また、伐採された木を家具に生まれ変わらせる取り組みも進んでいる。今後も関係機関と連携し、効果的なナラ枯れ対策を進めていく。

●リアル体験教室の県内全域開催について

Q リアル体験教室の開催場所は秩父地域がない。県内全域で実施すべきと考える。今後の実施計画について伺う。

A **県民生活部長** 令和6年度は42テーマ47教室を開催し1,683名が参加した。他方、議員ご提案のとおり参加のしやすさなどを考えると、秩父地域も含め県内全域で開催することが大事だと考える。各地域の経済団体等にも協力をいただきながら、令和8年度は地域バランスの取れた教室が開催できるよう取り組んでいく。

●県立近代美術館の更なる魅力向上について 企画展等の充実について

Q 県立近代美術館では、美術館が所有する作品を中心に観覧できる常設展と様々な企画展が開催されている。県立近代美術館の存在感を高め、県民の文化芸術活動の振興を図るためにも、企画展等の充実が重要だと考えるが所見を伺う。

A **教育長** 県立近代美術館では、時代やジャンルのバランスを踏まえながら、本県ゆかりの作家を取り上げるなど特色を活かした展示を行ってきた。今後もさらに企画展等の充実を図り、多くの県民にご来館いただけるよう取り組んでいく。

収蔵資料の活用について

Q 県立近代美術館には「ピカソ」「モネ」「横山大観」など著名な作家の作品も所蔵されている。収蔵作品の活用状況について伺う。

A **教育長** 常設展は概ね3か月程度のサイクルで展示替えを行い、収蔵資料を様々な視点から紹介している。今後も企画展など収蔵資料の活用に努める。

子どもたちに向けた取り組みについて

Q 子どもたちの文化芸術に触れる機会を充実させるべきと考える。子どもたちに向けた取り組みの実施について伺う。

A **教育長** 県立近代美術館では、子どもたちにとって、作品を鑑賞するだけでなく、自ら作品を作ることができる様々なワークショップを開催している。さらに、県内の児童生徒を対象とする美術コンクールでは、令和6年度には217点の応募があった。引き続き、子どもたちの文化芸術に触れる機会を充実させていく。

●地元問題について

横瀬町の倉掛沢の土石流対策について

Q 土砂災害警戒区域等に指定されている倉掛沢の土石流対策について、現在の状況と今後の見通しについて伺う。

A **国土整備部長** 令和3年度から砂防堰堤や護岸等の整備を進め、これまでに地質調査、詳細設計および用地測量が完了し、令和7年度は用地の取得に着手。取得が完了次第、砂防堰堤の築造に向けた掘削工事を進める。

東秩父村の摩利支天沢の土石流対策について

Q 摩利支天沢(まりしてんざわ)は土砂災害警戒区域等に指定されており、早急な工事完成が望まれる。現在の状況と今後の見通しについて伺う。

A **国土整備部長** 令和6年度から用地取得に着手し、現在の用地買収率は94%となる。令和7年度は資機材搬入に必要な道路の整備を進め、その後、砂防堰堤の工事を行っていく。

皆野町の県道長瀬玉淀自然公園線の整備について

Q 県道長瀬玉淀自然公園線の三沢地内における道路の拡幅事業において、現在の進捗状況と今後の見通しについて伺う。

A **国土整備部長** 県道の三沢川にかかる養山橋から高原牧場入口バス停付近までの約1.8km区間のうち、南側約1kmを現道拡幅区間、北側約0.8kmをバイパス区間として整備を進めている。南側の現道拡幅区間から事業に着手し、令和7年度は2つの橋りょうの架け換え工事を進めるとともに、現道の拡幅工事も実施している。バイパス区間については、令和6年度から用地取得を進め、現在の用地買収率は27%。引き続き用地取得を進めていく。

長瀬町の国道140号の歩道整備について

Q 国道140号の長瀬中学校から野上駅前交差点までは歩道が無く、野上駅を利用する生徒などが危険な状況である。歩道整備の進捗状況と今後の見通しについて伺う。

A **国土整備部長** 令和5年度から用地取得を行っており、現在の用地買収率は39%で、引き続き用地の取得を進め、まとまって用地が確保できた箇所から順次工事を実施する。

小鹿野町の県道小鹿野影森停車場線の歩道整備について

Q 県道小鹿野影森停車場線の歩道整備の進捗状況と今後の見通しについて伺う。

A **国土整備部長** 令和6年度から着手し、これまでに路線測量や歩道の設計が完了。令和7年度は用地測量を進めている。円滑な交通と安全の確保に向けて早期整備に取り組んでいく。

来一般質問の様子は動画でご覧になれます。

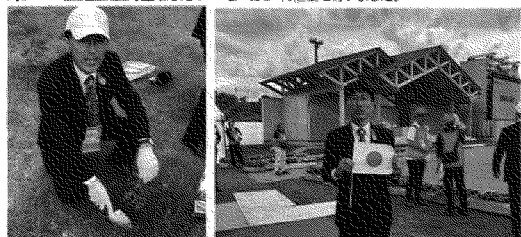


来一般質問の全文はこちらでご覧になれます。



地域の発展をめざし日々全力!!

第75回全国植樹祭に参加 5月25日、第75回全国植樹祭が開催され植樹を行いました。



小鹿野町合併20周年記念式典に出席 大滝トンネルを視察
9月14日、小鹿野町合併20周年記念式典が開催され出席しました。 7月21日、暫定開通前の大滝トンネルを視察しました。



▲議員 大滝町長(中央)、議員 宮野町議会議長(右)と ▲清野和彦町長と

秩父宮杯埼玉県自転車道路競走大会に参加

9月14日、秩父宮杯埼玉県自転車道路競走大会が開催され参加しました。

▶大滝元和町長(左)、西村統一秩父農工会館所長(中央)と

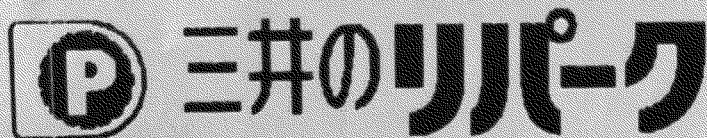


政務活動費 領収書等貼付用紙

6098

(1/2)

日付	令和 7 年 11 月 6 日	支出額	300 円
項目	広報費	充当額	300 円
細目	広報費	按分率	
摘要	広報活動 駅立ち 県政報告配布 駐車場代 （新三郷駅）		
備考	逢澤圭一郎		



リパーク新三郷駅西口第2

領収書

精算機 #01 A 精算No.000093
入庫時刻 2025年11月 6日(木) 06:24
出庫時刻 2025年11月 6日(木) 08:35
駐車料金 A料金 300円

=====
合 計 300円

(内税10%対象額 300円)
現金領収金額 300円
現金入金額 300円
釣銭 0円

三井不動産リアルティ株式会社
登録番号 T8010001140514

政務活動費 領収書等貼付用紙

6122

(1/2)

日付	令和 7 年 11 月 7 日	支出額	80,650 円
項目	広報費	充当額	80,650 円
細目	広報費	按分率	
摘要	県政報告（令和 7 年秋号）印刷代 27,000 部		
備考			

政務活動費 領収書等貼付用紙

6122

(2/2)

領収書



阿左美 健司様

取引年月日：2025年11月07日(金)

下記正に領収いたしました。

領収書番号：R-251030251017

合計金額（税込） 80,650円



10%対象 80,650円（内消費税：7,331円）

〒106-0041 東京都港区麻布台1-3-1 麻布台ヒルズ 森JPタワー19F

登録番号：T9010401089631

注文番号	商品	数量	金額	備考
251030251017-01	大部数チラシ / 化粧断裁 / B4 / 両面 カラー / 光沢紙 / 68kg	27,000部	73,319円	出荷予定日: 2025年11月7日

「*」は軽減税率対象であることを示します。

注文内容	商品合計: 73,319円
小計（税抜）	73,319円
合計金額（税込）	80,650円

お支払い方法: クレジットカード

お客さまへ（必ずご確認ください）

本書面についてご不明点などございましたらお問合せフォーム（<https://raksul.com/contact/>）からご連絡ください。

埼玉県議会議員

県政報告

令和7年(2025年)秋号

阿左美けんじ

A S A M I

K E N J I

■県議会9月定例会報告

発行：埼玉県議会 自由民主党議員団
埼玉県議会議員 阿左美健司
〒368-0033 秩父市野坂町1-3-1 野坂ビル3F
TEL.0494-26-7435 FAX.0494-26-7434

URL <https://asami-kenji.com/>県議会9月
定例会報告

補正予算合計 151億2,620万5千円等を議決

県議会9月定例会は9月24日に開会し、一般会計補正予算【第3号】(88億4,620万5千円)及び流域下水道事業会計補正予算【第2号】(62億8,000万円)等を議決し、10月15日に閉会しました。一般会計の補正後累計は2兆2,490億4,092万7千円となりました。

補正予算の主な内容は、公共事業の追加、適正工期の確保や、病床数の適正化を進める医療機関に対する給付金の支給、流域下水道事業会計に関する予算となります。

下水道管緊急対策費55億円を計上

八潮市内で発生した道路陥没事故を受け行われた全国特別重点調査の結果、県管理の下水道管路で速やかな対策を必要とする「緊急度I」の箇所は3.5kmあることが判明。県は流域下水道事業会計補正予算として55億円を計上し、急ぎ改築工事が進められることになりました。

また、八潮市の道路陥没復旧工事によって影響を受ける住民及び事業者への補償費等として7億8,000万円が計上されました。

一般質問に登壇(10月3日)

県に対し9項目17件について質問・提言を行いました

主な質問内容と答弁を掲載します。

●地上デジタル放送の難視聴地域の
共聴組合に対する支援について

Q 小簗町や皆野町にはテレビの視聴が困難な地域があり、共聴施設を組合が維持管理してテレビを視聴している。共聴組合にはNHKと地元住民共同によるNHK共聴組合と、地元住民のみの自主共聴組合があり、特に自主共聴組合は施設の維持・管理の負担が大きくなっている。難視聴地域の県民が安心してテレビ視聴ができるよう、県はどのように取り組んでいくのか、大野知事の所見を伺う。

A 大野知事 電波法の規定で、難視聴対策は国が主体に進めるべきものであり、県はこれまでも国に対し、自主共聴施設への支援制度の拡充などの要望を行ってきた。令和7年度からは、市町村が共聴施設の改修等を行う場合の補助制度が拡充されたが、自主共聴組合に対する支援は、依然として措置されていない。引き続き国に対し要望をしていきたい。

●就職氷河期世代への支援について

Q 就職氷河期世代の方々に、就職したい意思があるのにできない人や、本意に不安定な仕事に就いている方への支援について、これまで県はどのような取り組みを行ってきたのか。また「誰一人取り残すことなく、日本一暮らしやすい埼玉の実現」を目指している知事に、今後の対応について伺う。

A 大野知事 県では令和2年度に「埼玉就職氷河期世代活躍支援プラットフォーム」を設置し、正社員化等に取り組んできた。埼玉しごとセンターでは相談やセミナー等を実施するとともに、令和5年度には常設の相談窓口を設置した。また若者自立支援センター埼玉でも個別相談やセミナーのほか、令和6年度からはメタバースを活用した支援を開始した。こうした取り組みの結果、5年間で約2万7千人の正社員化を実現した。令和7年度は「埼玉中高年世代活躍応援プロジェクト協議会」を設置し、5千人を超える正規雇用での就業を目指している。引き続き就職氷河期世代への支援に全力で取り組む。

所属委員会 総務県民生活委員会(委員長)、危機管理・大規模災害対策特別委員会、図書室委員会(委員長)

阿左美健司の活動報告は
ホームページでもご覧いただけます。→

●第75回全国植樹祭の「活樹」は足元からについて 埼玉地域森林計画の改定について

Q 地域森林計画は、民有林の森林整備と保全の目標等を定める計画とはいえ「森林整備等」を目的としているもので、森林環境譲与税の趣旨、目的と同じ。埼玉地域森林計画にも森林環境譲与税活用の内容を盛り込むべきと考えるが、今後の計画の改定について伺う。

A **農林部長** 埼玉地域森林計画に、活樹の推進や森林環境譲与税の積極的な活用を盛り込むことは必要。活樹や森林環境譲与税の活用を進めるため、改定する内容を検討し、国など関係機関との協議を進め、早期に埼玉地域森林計画へ反映するよう取り組む。

●林野火災の予防と延焼防止対策について

Q 今年だけで全国各地で100haを超える大規模な林野火災が既に5件発生している。埼玉県内でも発生する恐れがあり、林野火災を拡大させないためには防火帯の整備が有効と考える。防火帯は森林整備の作業効率向上にも寄与すると考えるが、所見を伺う。

A **農林部長** 現在、国において「林野火災注意報」の制度が創設され、また消防本部を持つ各市や各組合において火災予防条例の改正等の準備がされている。県が整備を進めている森林管理道も防火帯としての効果が期待できる。今後、森林所有者、森林組合、市町村などに意見を伺いながら、森林管理道の整備も含めた防火帯の整備を検討していきたい。

●ナラ枯れ対策について

Q 近年、ナラ枯れ被害が全国的に深刻化している。秩父の観光資源でもある貴重な森林資源をナラ枯れから守っていく必要がある。ナラ枯れ対策と今後の展望について伺う。

A **農林部長** ナラ枯れ被害は、令和6年11月末現在、県内48市町村で確認されているが根絶は困難。現在、県や市町村などで構成する埼玉県ナラ枯れ被害対策会議を設置し、情報共有し対策を進めている。令和6年度からは、市町村による被害木の処理や健全な木の予防対策、高齢木や太い木の予防的伐採などの支援策を講じている。また、伐採された木を家具に生まれ変わらせる取り組みも進んでいる。今後も関係機関と連携し、効果的なナラ枯れ対策を進めていく。

●リアル体験教室の県内全域開催について

Q リアル体験教室の開催場所は秩父地域がない。県内全域で実施すべきと考える。今後の実施計画について伺う。

A **県民生活部長** 令和6年度は42テーマ47教室を開催し1,683名が参加した。他方、議員ご提案のとおり参加のしやすさなどを考えると、秩父地域も含め県内全域で開催することが大事だと考える。各地域の経済団体等にも協力をいただきながら、令和8年度は地域バランスの取れた教室が開催できるよう取り組んでいく。

●県立近代美術館の更なる魅力向上について 企画展等の充実について

Q 県立近代美術館では、美術館が所有する作品を中心に観覧できる常設展と様々な企画展が開催されている。県立近代美術館の存在感を高め、県民の文化芸術活動の振興を図るためにも、企画展等の充実が重要だと考えるが所見を伺う。

A **教育長** 県立近代美術館では、時代やジャンルのバランスを踏まえながら、本県ゆかりの作家を取り上げるなど特色を活かした展示を行ってきた。今後もさらに企画展等の充実を図り、多くの県民にご来館いただけるよう取り組んでいく。

収蔵資料の活用について

Q 県立近代美術館には「ピカソ」「モネ」「横山大観」など著名な作家の作品も所蔵されている。収蔵作品の活用状況について伺う。

A **教育長** 常設展は概ね3か月程度のサイクルで展示替えを行い、収蔵資料を様々な視点から紹介している。今後も企画展など収蔵資料の活用に努める。

子どもたちに向けた取り組みについて

Q 子どもたちの文化芸術に触れる機会を充実させるべきと考える。子どもたちに向けた取り組みの実施について伺う。

A **教育長** 県立近代美術館では、子どもたちにとって、作品を鑑賞するだけでなく、自ら作品を作ることができる様々なワークショップを開催している。さらに、県内の児童生徒を対象とする美術コンクールでは、令和6年度には217点の応募があった。引き続き、子どもたちの文化芸術に触れる機会を充実させていく。

●地元問題について

横瀬町の倉掛沢の土石流対策について

Q 土砂災害警戒区域等に指定されている倉掛沢の土石流対策について、現在の状況と今後の見通しについて伺う。

A **国土整備部長** 令和3年度から砂防堰堤や護岸等の整備を進め、これまでに地質調査、詳細設計および用地測量が完了し、令和7年度は用地の取得に着手。取得が完了次第、砂防堰堤の築造に向けた掘削工事を進める。

東秩父村の摩利支天沢の土石流対策について

Q 摩利支天沢(まりしてんざわ)は土砂災害警戒区域等に指定されており、早急な工事完成が望まれる。現在の状況と今後の見通しについて伺う。

A **国土整備部長** 令和6年度から用地取得に着手し、現在の用地買収率は94%となる。令和7年度は資機材搬入に必要な道路の整備を進め、その後、砂防堰堤の工事を行っていく。

皆野町の県道長瀬玉淀自然公園線の整備について

Q 県道長瀬玉淀自然公園線の三沢地内における道路の拡幅事業において、現在の進捗状況と今後の見通しについて伺う。

A **国土整備部長** 県道の三沢川にかかる養山橋から高原牧場入口バス停付近までの約1.8km区間のうち、南側約1kmを現道拡幅区間、北側約0.8kmをバイパス区間として整備を進めている。南側の現道拡幅区間から事業に着手し、令和7年度は2つの橋りょうの架け換え工事を進めるとともに、現道の拡幅工事も実施している。バイパス区間については、令和6年度から用地取得を進め、現在の用地買収率は27%。引き続き用地取得を進めていく。

長瀬町の国道140号の歩道整備について

Q 国道140号の長瀬中学校から野上駅前交差点までは歩道が無く、野上駅を利用する生徒などが危険な状況である。歩道整備の進捗状況と今後の見通しについて伺う。

A **国土整備部長** 令和5年度から用地取得を行っており、現在の用地買収率は39%で、引き続き用地の取得を進め、まとまって用地が確保できた箇所から順次工事を実施する。

小鹿野町の県道小鹿野影森停車場線の歩道整備について

Q 県道小鹿野影森停車場線の歩道整備の進捗状況と今後の見通しについて伺う。

A **国土整備部長** 令和6年度から着手し、これまでに路線測量や歩道の設計が完了。令和7年度は用地測量を進めている。円滑な交通と安全の確保に向けて早期整備に取り組んでいく。

来一般質問の様子は動画でご覧になれます。



来一般質問の全文はこちらでご覧になれます。



地域の発展をめざし日々全力!!

第75回全国植樹祭に参加



小鹿野町合併20周年記念式典に出席 大滝トンネルを視察

9月14日、小鹿野町合併20周年記念式典が開催され出席しました。7月21日、暫定開通前の大滝トンネルを視察しました。



▲議員 大滝町長(中央)、議員 宮野町議会議長(右)と ▲清野和彦町長と

秩父宮杯埼玉県自転車道路競走大会に参加

9月14日、秩父宮杯埼玉県自転車道路競走大会が開催され参加しました。

▶大滝元和市長(左)、西村統一秩父宮工業所会館(中央)と



政務活動費 領収書等貼付用紙

6123

(1/2)

日付	令和 7 年 11 月 7 日	支出額	10,560 円
項目	広報費	充当額	10,560 円
細目	広報費	按分率	
摘要	政務活動報告書郵送代		
備考	吉良英敏		

領収書

様

[別納引受]	
区内特別基 (定)	19.0g
@96 110通	¥10,560

小 計	¥10,560

郵便物引受合計通数	110通
課税計(10%)	¥10,560
(内消費税等(10%))	¥960)
非課税計	¥0

△計	¥10,560
口計	
お預り金額	¥10,560



〒100-8792 日本郵便株式会社
東京都千代田区大手町2-3-1
登録番号 T1010001112577
取扱日時：2025年11月 7日 15:17
発行No. 251107A0630 端N83箱01
連絡先：杉戸郵便局
TEL:0570-943-126

政務活動費 領収書等貼付用紙

6124

(1/2)

日付	令和 7 年 11 月 7 日	支出額	14,016 円
項目	広報費	充当額	14,016 円
細目	広報費	按分率	
摘要	政務活動報告郵送代		
備考	県政報告 2025.11 Vol27 吉良英敏		

領収書

様

[別納引受]		
区内特別基 (定)	19.5g	
096 146通	¥14,016	

小 計	¥14,016	

郵便物引受合計通数	146通	
課税計(10%)	¥14,016	
(内消費税等(10%))	¥1,274	
非課税計	¥0	

△計	¥14,016	
お預り金額	¥20,000	
おつり	¥5,984	



〒100-8792 日本郵便株式会社
東京都千代田区大手町2-3-1
登録番号 T1010001112577
取扱日時：2025年11月 7日 14:50
発行No. 251107A3421 端N81箱11
連絡先：幸手郵便局
TEL:0570-943-684

埼玉県議会議員

きら英敏

REPORT

2025/11 VOL.27

read more

自民党



令和7年7月 全国初の
ケアラー支援議員連盟を設立

topics

★最大会派の副団長として

★新しい県道、幸手惣新田
バイパスの完成に向けて！

★ケアラー条例5周年

★人材育成への想い

最大会派の副団長として

皆さんこんにちは。

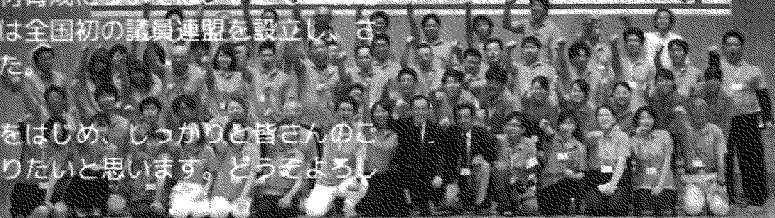
早いもので令和7年の議会も12月議会を残すのみとなりました。今年度は、最大会派である自民党議員団の副団長として、一般会計2兆2,952億円の予算について、八潮市の道路陥没事故の課題や、物価高騰対策、そして将来を見据えた投資的経費の必要性を訴え取り組んできました。

特に地域経済の活性化のためには、将来性あるインフラ整備と合わせて、県民の安心安全を第一に持続可能な社会にしていかなければなりません。

また、日頃から力を入れている人材育成に引き続き、さらなる所事業を拡大し、ケアラー支援では全国初の議員連盟を設立し、さらなる普及に取り組んで参りました。

今後も毎月開催している対話集会をはじめ、しっかりと皆さんのご意見をいただきながら進めてまいりたいと思います。どうぞよろしくお願い申し上げます。

埼玉県議会議員 きら英敏 県政報告会



愛する郷土を良くしたい。 埼玉県議会議員 きら英敏

将来を見据えた投資

令和7年度の予算額は、一般会計2兆2952億円、全会計3兆7325億円です。

対話集会をはじめ地域の皆さんから頂いている日頃のご意見ご要望を、予算委員会・本会議にてうったえてきました。安心安全のまちづくりのため防災関連では、今年9月幸手市の県営権現堂公園において9都県市合同防災訓練を開催しました。水害や地震のリスクのある私たちの地域では、大規模な訓練と同時に、子どもたちやケアが必要な方々に寄り添った防災体制を構築していきます。

経済を活性化させる具体的な取り組みとして「渋沢ミックス」がオープンしました。これは、企業・大学・自治体がアイデアや技術を共有し、共創できるためのマッチング拠点です。スタートアップ支援として多様な交流の場を通じて、様々な角度からの企業支援に結びつけていきます。さらに、社会課題の解決や地域経済に波及効果をもたらす拠点として展開していきます。



拡幅工事が進む
東武動物公園駅東口駅前通り

2025予算特別委員会にて

新しい県道 惣新田バイパス

幸手インターチェンジから国道四号バイパスを直線四車線道路で繋ぐ、惣新田幸手線バイパス事業は順調に進んでいます。今年度は用地買収を進め、一日も早く工事に着手できるように取り組んでいきます。

また、産業団地の拡張についても同時進行で進めていきます。周辺のアクヤス道路も整備し、将来は自動運転バスが効率的に運行できるようにしていきたいと思っています。

東武動物公園駅東口通り線

駅前通りの拡張工事は順調に進んでいます。今後、駅前ロータリーや、旧日光街道の交差点の改良も含めスピード感をもって進めて参りたいと思っています。また、一部町道区間であった国道四号線までの町道は、県道へ移管し引き続き拡幅工事を進めて参ります。

歴史と文化の杉戸町へ西口宮代町の皆さんともさらに交流がなされ、賑わいが創出される基盤整備に努めて参りたいと思います。

ケアラー条例5周年

ヤングケアラーサポートクラス

毎月開催 対話集会

私は、2020年3月に制定された「埼玉県ケアラー支援条例」の提案者代表として取り組んできました。

条例が制定される一年前にプロジェクトチームを立ち上げ、勉強会や研修会を開催し、また様々な団体の皆さんとケアラー支援の課題について意見交換を重ねてきました。

また5年前よりケアラー新聞(現ケアラータイムズ)を発行することになり、全国のケアラー支援の現場を取材して情報発信させて頂いております。

さらに、普及啓発のため、2年前から全国キャラバンも企画運営をしております。現在は全国で35自治体でケアラー支援に関する条例が制定されました。また、ヤングケアラー支援においては、昨年2024年6月の国会にて法制化もされました。

今後は、ケアラー全体への支援となる基本法の制定に向けて、より現場に近い地方の立場から引き続き訴えて参りたいと思います。

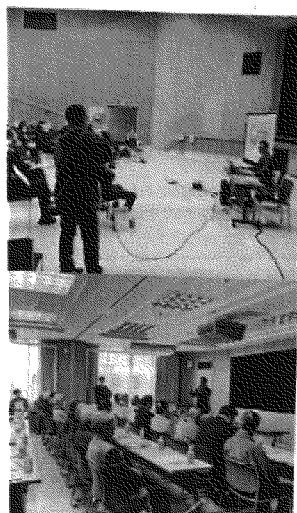
そして、埼玉県が全国に先駆けて、ケアの現場の皆さんが支援を一層実感できる施策にできるよう努めて参ります。

地元の幸手市立吉田小学校でヤングケアラー講座を開催。

対象は小学4、5、6年生。まずヤングケアラーを知っている人は手を挙げて！の質問に全員の手が挙がりました。

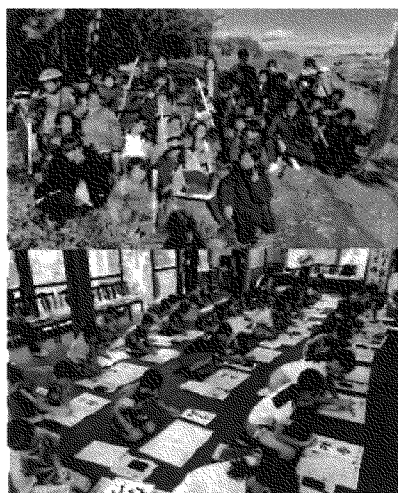
また隣の県立宮代高校でも全校生徒500人でヤングケアラーサポートクラスという講座を開催しました。各地で普及・啓発されていることを実感します。

まだ何となくですが、ヤングケアラーの課題が解決される時は、子ども達を取り巻く、いじめ、不登校、虐待、貧困、などみんな解決していくように思います。なぜなら解決のための土台は、ともに寄り添いつながることだからです。



- ・12月幸手コミュニティセンター
 - ・地域の防犯や公共施設についての要望等
 - ・1月幸手北公民館
 - ・近隣の県営権現堂公園の周辺の整備
 - ・2月ココティスぎと
 - ・東武動物公園駅前通りの将来ビジョン
 - ・3月アスカル幸手
 - ・県道惣新田バイパスとその周辺の開発
 - ・4月杉戸町西公民館
 - ・南側水路や下野久喜線の今後について
 - ・5月幸手栄団地内
 - ・高齢化社会対策と周辺の公共交通
 - ・6月杉戸町東公民館
 - ・今後の農業政策について
 - ・7月幸手東公民館
 - ・学校統廃合と公共施設の跡地利用
 - ・9月杉戸町エコスボいずみ
 - ・地域の高齢化社会対策について
 - ・11月幸手北公民館
- 地域の皆さんと活動報告会
これからも地域の声を聞くことを第一に活動していきます！

きらきら★寺子屋こども塾



きらきら寺子屋こども塾は、子どもたちの居場所事業として十年前から続けている事業です。また埼玉県では、県内800ヶ所を目標に子どもの居場所事業を展開しています。

子ども食堂の皆さんの協力や、高校生・大学生が先生となって、子ども達と楽しい学びの場をつくっています。夏の子ども塾では、オーストラリアに留学中の大学生からのオンライン授業や、高校生による最先端のIT授業、そして恒例のアートの授業など実施しました。

寺子屋こども塾では、学習サポート、食事、遊びまで、学校や学年を超えて一緒に学び過ごすことを通じて、目に見えない価値あることを感じて育むことを大切にしています。

子ども達が躍動できる多様な機会をつくり、世の中との繋がりを感じ寛容性を養うことで、人生の幸せを感じてほしいとの願いがあります。

少ない方が豊かで、小さい方が広い。

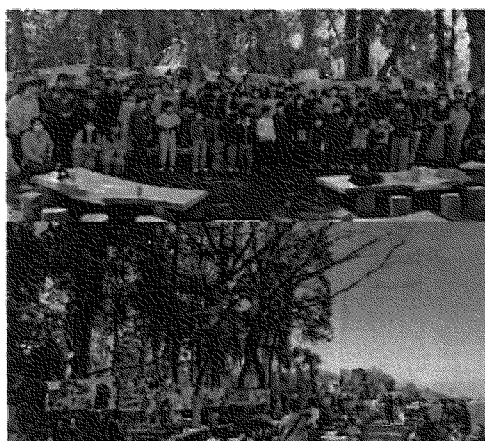
吉田村芸術祭

まち全体をデザインする芸術祭

- 2024冬・人との共感
- 2025春・自然との共生
- 2025夏・空との共創
- 2025冬・ひとつの世界

第二部の自然との共生では、地域の子ども達や地元の皆さんとコラボし、不法投棄の温床である地元の雑木林を素敵な森へ再生させるプロジエクトを展開。

今回は、伐採した老木を利用して看板、テーブル、ベンチなどを設置、今後は、森の学校をイメージしながら、黒板やオブジェ、駐車場などを設置していきたいと思っています。



ケアラータイムズ発行責任者 吉良英敏 著書
「見えない存在」
埼玉県ケアラー支援条例から

内容は
・全国初のケアラー支援条例制定
・お坊さんの世界と政治の世界
・デジタルケアタウン構想 他

※天フックスで発売中

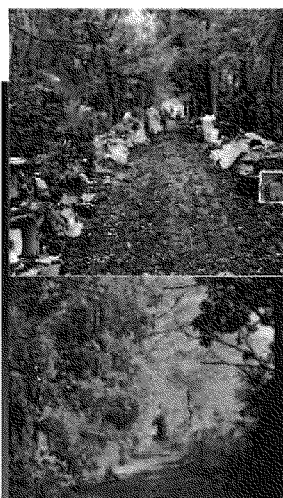
～世界をひらく～
全国初「埼玉県ケアラー支援条例」策定者代表の著者がこれまでものお坊さんとして生まれ育った人生と、政治の世界の経験やドラマを描きつつ、東洋社会の方向性を示した一冊。

QRコード

長間の森オープン

幸手市の東の農村地帯に、中川に沿うように長間と言われる地域があります。この地域はさらに「本田」「新田」「ひろうご」という3つの地区からなりお寺や神社に守られてきました。

中川沿いの不法投棄の温床であった雑木林を「長間の森」と名づけ、素敵な空間にしていきたい。地域の寺子屋こども塾の子どもたちや若者たち、地域の皆さん協働し、素敵な空間を創造しています。



★お問合せ先 きら英敏後援会事務所 〒340-0133幸手市惣新田1465
TEL0480-48-1172 FAX48-0721 kira.hidetoshi.jimuso@gmail.com

★プロフィール 1974年、埼玉県幸手市の奥宮宗正福院の16代目として生まれる。衆議院議員秘書を経て、2015年から埼玉県議会議員3期目。全国初「ケアラー支援条例」提案者代表。特技は剣道、趣味は芸術創作。



きら英敏
公式LINE

